

大庭小だより

No.11

2026年3月3日

校長 澤野 美奈子

たくさんのご協力をありがとうございました

今年度も、残すところあと少しとなりました。子どもたちは一年間のまとめや振り返りに励んでいるところです。九九が言えるようになった子がいます。友だちが増えた子がいます。「おはようございます」の挨拶がしっかりできるようになった子がいます。「失敗OK!」「チャレンジ大歓迎!!」の呼びかけで、一步前に進めた子がいます。いろいろな場面で子どもたちは成長しました。6年生はいよいよ卒業を迎えます。卒業式では、顔を上げて胸を張って、最高にかっこいい姿を見せてくれることでしょうか。6年生の新たな旅立ちを皆で支え、応援したいと思います。



保護者や地域の皆様には今年度も、本校の学校教育活動にご理解ご協力をいただき、ありがとうございました。創立50周年を迎え、様々な記念事業を企画していただき、かけがえのない時間を過ごさせていただきました。ありがとうございます。大庭の子どもは本当に幸せです。

今後も、学校教育目標の「心豊かな子」の育成をめざして、教職員一同、力を合わせていきたいと思ひます。

【お知らせとお願い】

卒業式について

3月19日(木)は卒業式です。在校生とは事前にお別れ式を行います。6年生の保護者の方にはお知らせを配付していますが、学校運営協議会の委員の方を含め来賓の方々にもお越しいただきます。卒業生の心に残る式となるよう、精一杯準備を進めています。

式当日、在校生は校庭で遊ぶことはできません。(入学式も同様)



授業参観・懇談会について 日程は上の枠内【4月の主な予定】をご覧ください。

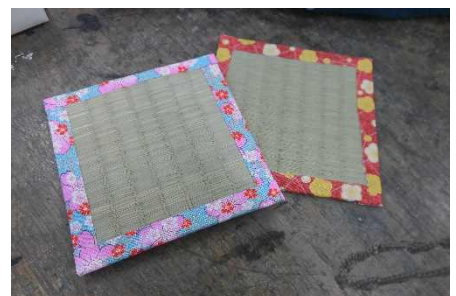
4月は授業参観・懇談会があります。新しいクラスでの子どもたちの学習の様子を、ぜひご覧ください。そして、その後の懇談会にも参加していただき、担任と顔を合わせて、学校に関することや子育てについて話し合ってみてください。懇談会は、学校と保護者の関係作りや、保護者同士のつながりが生まれ、みんなで子どもたちを育てていこう、という思いを共有できる貴重な場です。ぜひご参加ください。

給食のナフキンについて

本校ではこれまで、給食時には机にナフキンを敷き、その上にトレーを置いていました。トレーは熱湯消毒されており、清潔が保たれていることから、R8年度よりナフキンの使用はご家庭の判断とさせていただきます。学習活動で使用する机ですので、衛生面が心配なご家庭は、引き続きナフキンを持たせてください。

楽しかった畳体験

2月27日(金)に畳組合のみなさまに来校いただき、おおば学級の子どもたちが、コースターとストラップづくりに取り組みました。図工室は畳のいい香りで満たされ、子どもたちは集中して、作品を作りました。畳の部屋で学習すると集中力が高まり、成績が上がったという調査実績があるそうです。なるほど、納得しました。



< 2025 年度学校づくりアンケート結果について >

12月に2・4・6年の児童と保護者の皆様を対象に、Google フォームを活用して学校評価アンケートを行いました。このアンケートは、学校の教育活動の在り方を振り返り、次年度に向けて改善する手がかりとして毎年実施しています。今年度の実施結果をお知らせいたします

A とてもそう思う
B そう思う
C あまりそう思わない
D 思わない

【児童アンケート（2・4・6年） 161名回答】

（％）

質 問	学 年	A	B	C	D
学校は楽しい	2年	29.0	58.1	12.9	0
	4年	51.5	41.2	6.0	1.3
	6年	45.2	43.5	11.3	0
授業の内容は、よくわかる	2年	16.1	61.3	19.4	3.2
	4年	35.5	51.5	10.3	2.9
	6年	41.9	51.6	4.6	1.9
学校で自分の思ったことや考えたことを言ったり、書いたりしている	2年	35.5	25.8	38.7	0
	4年	33.8	38.2	17.6	10.3
	6年	19.4	53.2	22.6	4.8
先生たちは勉強をわかりやすく教えてくれる	2年	67.7	25.8	6.5	0
	4年	73.5	25.0	0	1.5
	6年	59.7	35.5	4.8	0
学校の行事(運動会や修学旅行・社会見学・遠足等)は、楽しい	2年	87.1	12.9	0	0
	4年	82.4	13.2	2.9	1.5
	6年	85.5	12.9	1.6	0
友だちと仲良く過ごしている	2年	61.3	35.5	3.2	0
	4年	66.3	27.9	2.9	2.9
	6年	61.3	32.3	6.4	0
困ったときには、先生やスクールカウンセラーに相談することができる	2年	25.8	45.2	16.1	12.9
	4年	19.1	39.7	29.4	11.8
	6年	14.5	28.7	33.9	12.9
先生たちは、まちがったことをした人に、指導をしてくれる	2年	64.5	32.3	3.2	0
	4年	64.7	23.5	8.8	3.0
	6年	61.3	33.9	4.8	0
先生たちは、いじめがいけないことだと分かるように指導をしてくれる	2年	87.1	9.7	3.2	0
	4年	64.7	32.4	2.9	0
	6年	74.2	24.2	1.6	0
先生や友だち、地域の人たちにあいさつしている	2年	41.9	29.0	25.8	3.3
	4年	63.2	27.9	7.3	1.6
	6年	35.5	56.5	6.1	1.9

質 問	A	B	C	D
子どもは楽しく学校に行っている	57.3	34.8	7.9	0
子どもは、学校で、友だちと良い関係ができています	51.7	42.7	5.6	0
学校は、基礎的な学習の理解ができるように務めている	65.2	32.6	2.2	0
学校は、行事(遠足・社会見学・修学旅行や大庭っ子オリンピックなど)を子どもにとって楽しく充実したものになるよう工夫している	69.7	25.8	4.5	0
学校は、子どもや保護者が困ったこと、悩んでいることについて、相談しやすくなっている	50.6	40.4	9.0	0
学校は、教育目標や指導方針、児童の様子などを保護者や地域に対し、分かりやすく伝えている	44.9	43.8	11.2	0
学校は、安全や防犯教室に取り組んでいる	41.6	46.1	11.2	1.1
学校は家庭やPTA(OSC)等、地域との協力関係ができています	50.6	46.1	3.3	0
家庭では、子どもの登校の様子や交通ルールを守っているかなど確認している	41.6	48.3	9.0	1.1
家庭では、学校からのお便りやメールなどに目を通している	57.3	41.6	1.1	0
家庭では、SNSの使い方や放課後の過ごし方についてのルールを確認している	51.7	40.4	7.9	0
家庭では、あいさつやルールを大切にしよう子どもと話している	66.3	33.7	0	0

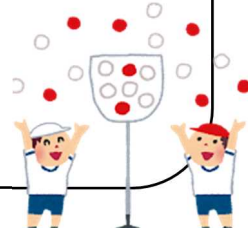
学校は楽しいか（児童、保護者）
多くの子どもが学校は楽しい所だと感じているようです。今後とも保護者の皆様も安心して送り出すことができる温かな学校づくりに努めます。

友だちと仲良く過ごしているか（児童、保護者）
子どもたちの多くは友だちと仲良く過ごしていると回答していますが、学年が上がるごとにC=あまりそう思わない D=思わないの割合が増えています。成長段階で想定できることですが、「人が好き」「人と関わることが楽しい」と思える時間を、低学年のうちたくさん過ごすことが大切です。学校では、いじめの未然防止、早期発見に努め、トラブルがあった時は、すぐの対応を心がけています。児童の設問では、多くの児童が教職員の対応についてよい評価をしています。引き続き、子どもたちが友だちと仲良くし、楽しい学校生活が送れるように指導してまいります。



授業の内容は、よくわかる（児童、保護者）
どの学年でも9割以上の児童が、先生は勉強をわかりやすく教えてくれる、と感じていますが、授業の内容（学習の内容）の理解となると、評価が下がっています。学習の定着について課題があると感じます。小学校では基礎・基本の学力を身につけることが大切です。保護者の皆様からは、高い評価をいただきましたが、引き続き児童が「できる」「わかる」授業を目指して、教材や学びの場、授業の進め方などを工夫してまいります。

学校行事は楽しい（児童、保護者）
大変良い結果でした。児童にとって学校行事は、日常生活とは異なった楽しみのある教育活動です。また学校行事は、友だちと協力すること、目標をもって最後まで取り組むことなど、充実感や達成感を味わい「心豊かな子」に成長するために、学校としても大切にしているものです。今後も大庭小の児童に合った行事の内容を考え、取り組んでまいります。



困ったときに学校に相談ができる（児童、保護者）

保護者の皆様には、大変良い評価をいただきました。学校には担任の他に、児童支援担当教諭、スクールカウンセラーが校内を巡回して、児童の様子をしっかりと見取って情報を共有しています。関係の相談機関等も紹介していきますので、心配なことがありましたらいつでもご相談ください。児童については、学年が上がるごとに、A=とてもそう思う B=そう思う の割合が減っています。思春期を迎え、悩みや困りごとを誰にも言えずに抱えてしまう傾向とも読み取れますが、担任に相談することが「恥ずかしい」「友だちにどう思われるか」などという思いがあるのかもしれませんが。相談したら先生は受け止めてくれる、という安心感を持たせたいと思います。学校では引き続き相談しやすい雰囲気をつくっていきます。ご家庭でも日頃の会話や様子から気になることがありましたら、話を聞いてあげてください。学校に関することは、早めにご相談ください。



地域の人たちにあいさつをしている（児童、保護者）

保護者の皆様の評価は高く、日頃からお子さんにあいさつやルールの大切さを教えていただいていることが読み取れます。児童についても多くがあいさつをしていると答えています。気持ちのよいあいさつは、良い人間関係を築きます。恥ずかしくて声が出ない子もいるかと思いますが、まずは大人が見本を見せたいものです。

『大庭と小糸みんなの学校運営協議会』（『みんコミ』）



2月26日（木）に、第4回学校運営協議会（みんコミ）が本校で開催されました。大庭中、小糸小、本校のコーディネーターの活動報告や、校内や授業の様子なども見学しました。また、各校の児童生徒や保護者にご協力いただいた学校づくりアンケートから、各校の課題やよいところを共有しました。

学校ごとに3つのグループに分かれ、本校のアンケート結果から見えてくることについてご意見等をいただきましたので、いくつかご紹介します。

- ・児童の回答は全体的に AB が多く、穏やかに素直に育っていると感じる。
- ・学習や授業の内容理解の低さや、自信のなさが表れている。（児童）
- ・発言したいが、授業中のルールがあって言えないのか、恥ずかしさで言えないのか判断が難しい（児童）
- ・大庭小学校では（PTA や地域も含め）楽しい行事がたくさんある。子どもたちも楽しめているようだ。（児童）
- ・あいさつについては、低学年で定着を図るとよい。大庭の子はあいさつ上手と感じる。（児童）
- ・発達段階にもよるが、相談したいができなくて困っている子が多くいる。保護者も同じで、こんなことを相談したら先生に申し訳ない、という遠慮がある。先生が忙しそうで声をかけづらいのかもしれない。子どもの一方的な話だけで判断したり、相談すること自体が苦手で、一人で悩みを抱えたりしている保護者も見られる。時代の流れか・・・（児童、保護者）

また、3校のコーディネーターから、今年度の活動として、大庭中学校の新生説明会、学校公開等にご案内いただいた、という報告がありました。初めて中学校に進学するお子さんをお持ちの保護者の方には、わからないことや心配なことも相談しやすい、と好評です。学校と保護者の架け橋になってくださっていることに、感謝申し上げます。

